2021年11月11日
JFE建材株式会社

2022年3月期 第2四半期累計期間の業績について

1. 概況

当期間の国内経済は、新型コロナウィルス感染拡大の影響により依然として厳しい状況にありましたが、一部で経済活動は徐々に改善の動きも見られました。

当社関連では、建築分野は一部案件で遅れ等があり、フェンス・土木分野全般において盛り上がりに欠ける状況でした。また、地下土木分野は大型案件のピークアウトにより売上減となりました。

このような中、当社は、顧客の皆様へのきめ細やかな対応に努め精力的な販売活動を展開しましたが、連結売上高は前年同期比 1,744百万円減収の 27,422百万円となりました。

連結経常利益は、販売減に加え鋼材価格急騰による大幅なコストアップがコスト削減努力を上回り、前年同期比 232百万円減益の 1,832百万円となりました。

下半期は鋼材価格が更に上昇する状況を受けて、顧客の皆様に丁寧な説明をしながら適正価格の確保に努めるとともに、更なる生産性向上とコスト削減に全社一丸となり取り組みますが、2022年3月期の連結業績は、前年度比約17億円減益の32億円にとどまると予想しています。

2. 第２四半期累計期間の連結業績

（金額単位：百万円、表示未満切捨）

	2020年度第2四半期	2021年度第2四半期	前年同期比増減	増減率
連結売上高	29,166	27,422	△1,744	△6.0%
連結営業利益	2,075	1,822	△253	△12.2%
連結経常利益	2,064	1,832	△232	△11.3%
連結四半期純利益	1,382	1,236	△146	△10.6%
(連結経常利益ROS)	(7.08%)	(6.68%)	(△0.40%)	

〔ご参考〕

（金額単位：百万円、表示未満切捨）

	2020年度第2四半期	2021年度第2四半期	前年同期比増減	増減率
建築用建材商品	8,576	8,575	0	△0.0%
土木用建材商品	9,025	8,267	△758	△8.4%
地下土木商品及びその他	11,564	10,579	△984	△8.5%
計	29,166	27,422	△1,744	△6.0%

3. 第２四半期累計期間末の連結財政状態

（金額単位：百万円、表示未満切捨）

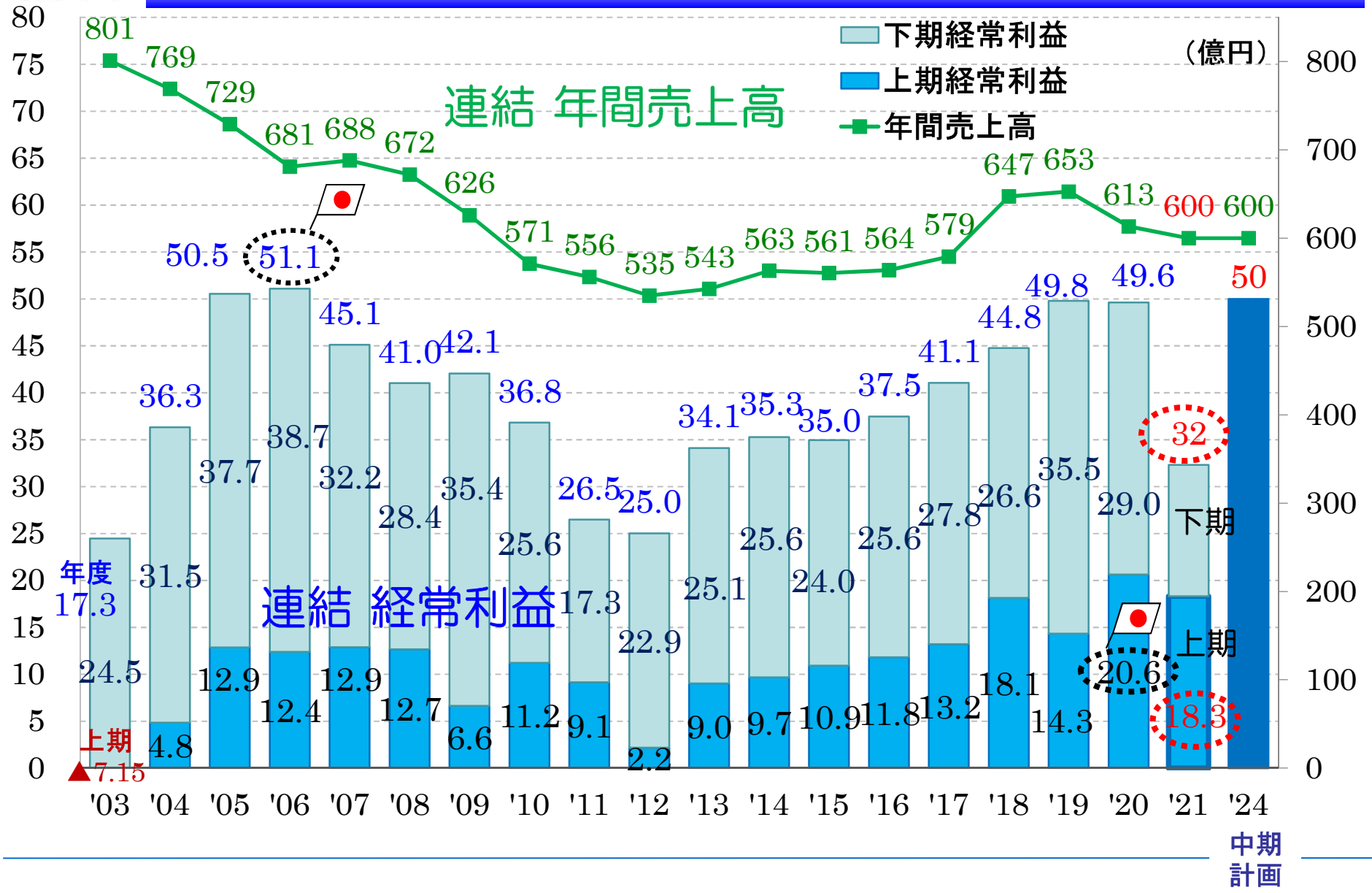
	2021年3月末	2021年9月末	前期末比増減	増減率
連結純資産額	37,356	36,946	△410	△1.1%
連結総資産額	57,176	56,419	△757	△1.3%
連結自己資本比率	65.3%	65.5%	0.2%	-
連結借入金残高	-	-	-	

4. 2022年３月期 連結業績予想 （参考）

連結売上高 600億円程度、連結経常利益 32億円程度

〔参考〕 連結業績推移

（金額単位：億円、表示未満切捨）

	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度(予)
連結売上高	560.5	563.7	579.0	647.2	652.6	613.3	600 程度
連結経常利益	34.9	37.4	41.0	44.7	49.7	49.6	32 程度
連結当期純利益	14.3	28.7	23.0	23.5	44.1	33.1	-

【連結】売上高・経常利益 推移